

業 務 の 名 称	新たなリン回収システムによる下水道の資源化に関する実証研究
業 務 概 要	本委託研究は、新たなリン回収システムによる下水道の資源化技術について、実規模施設を運搬、組立、運転立上、維持管理することにより、運転の安定性やコスト構造等について実証するものである。 具体的には、MAP以外の技術として、ケイ酸カルシウム系のリン回収材により効率的にリンを回収する技術について、リン回収の安定性や副産肥料の品質等に関する実証研究を実施するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 福田 敬大 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和6年7月24日
契 約 業 者 名	太平洋セメント(株)・メタウォーター(株)・東京都下水道局共同研究体
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区小石川一丁目1番1号
契 約 金 額 (税 込 み)	¥39,985,000—
予 定 価 格 (税 込 み)	¥39,985,000—
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる下水道革新的技術実証事業評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、令和5年2月、本研究課題及び委託先(太平洋セメント(株)・メタウォーター(株)・東京都下水道局共同研究体)が選定されたものであり、令和6年2月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、選定結果及び令和6年2月の中間評価結果等については、国土交通省ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	—
履 行 期 間 (自)	令和6年7月25日
履 行 期 間 (至)	令和7年3月31日
落 札 率	—
再 就 職 の 役 員 の 数	—
備 考	